

The logo for JMDC, consisting of the letters J, M, D, and C in a bold, black, sans-serif font.

JMDC

A background network diagram with various green and grey nodes connected by thin grey lines, primarily concentrated on the left side of the page.

2023年3月期 第3四半期 決算説明資料

株式会社JMDC

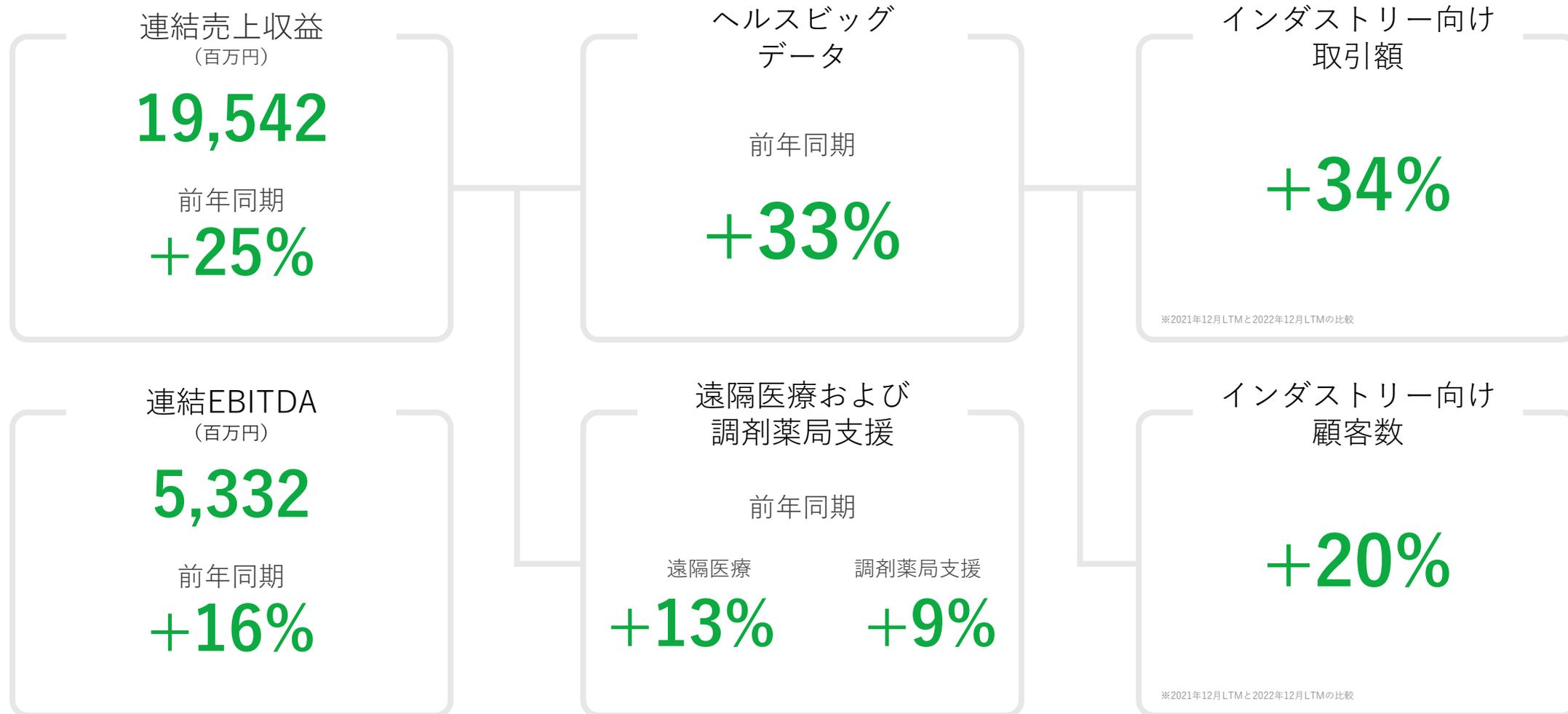
2023年2月6日

Section 1

2023年3月期 第3四半期業績報告

2023年3月期 第3四半期累計：業績ハイライト

すべての事業セグメントが堅調に推移しております。とりわけ中核であるインダストリー向けのデータ活用が順調に拡大しております。



※2021年12月LTMと2022年12月LTMの比較

※2021年12月LTMと2022年12月LTMの比較

2023年3月期 第3四半期：連結業績サマリー

業績数値は各項目ともに順調に推移しています。

(単位：百万円)	22年3月期 第3四半期累計	23年3月期 第3四半期累計	前年同期比
売上収益	15,679	19,542	+25%
営業利益 (率)	3,405 (22%)	4,028 (21%)	+18%
税引前利益 (率)	3,396 (22%)	4,007 (21%)	+18%
親会社の所有者に 帰属する利益 (率)	2,272 (15%)	2,654 (14%)	+17%
EBITDA (マージン)	4,580 (29%)	5,332 (27%)	+16%

2023年3月期 第3四半期：連結売上収益/EBITDAの状況

好調だった前3Qと比しても堅調な売上成長を示すことができました。他方、利益面では成長投資負荷によりやや見劣りする状況になりました。既存事業の高い収益性に変化ありませんが、全てのヘルスデータ領域でNo.1を目指した活動を強化したことによるものです。

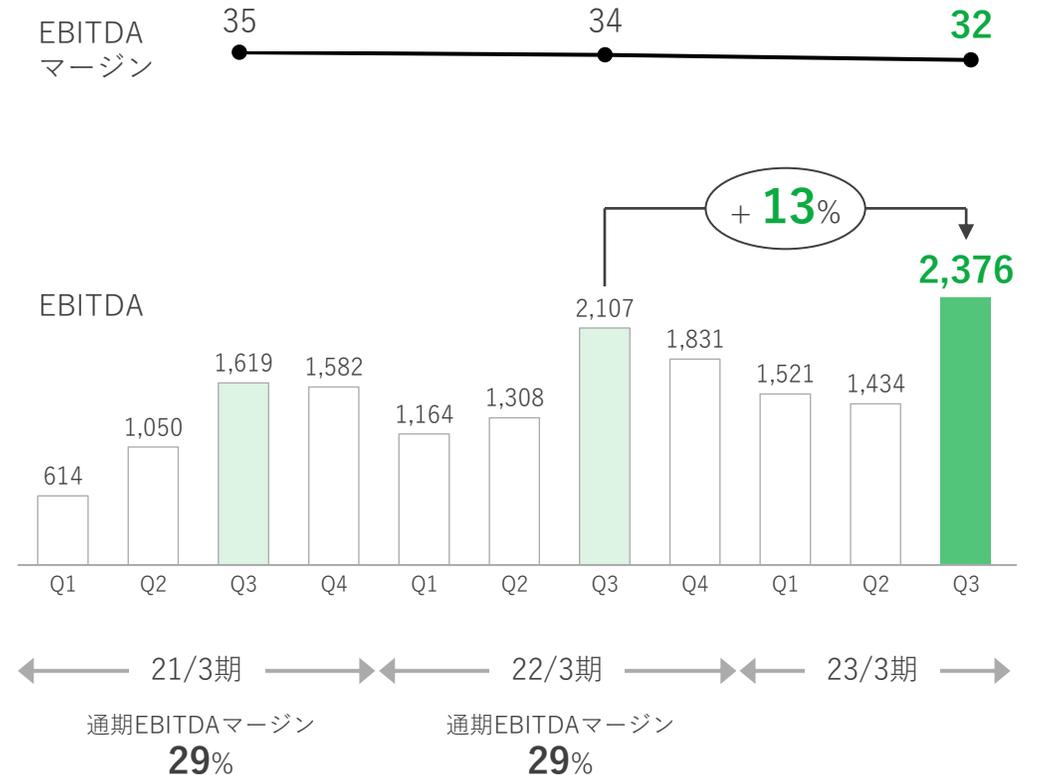
連結売上収益 前年比較

(単位：百万円)



連結EBITDA/マージン 四半期推移

(単位：百万円、%)



Note: IFRSベース
EBITDA：営業利益+減価償却費及び償却費±その他の収益・費用、EBITDAマージン：EBITDA÷売上収益



(参考) 2022年3月期 第3四半期 : 連結売上収益/EBITDA (LTMベース)

シズナリティを排除したLTMベースの業績は、売上収益/EBITDAともに順調に拡大しています。

利益成長のカーブは、新規領域のデータ獲得が進み多領域でNo.1の地位が確立することで今後大きく立ち上がると考えています。

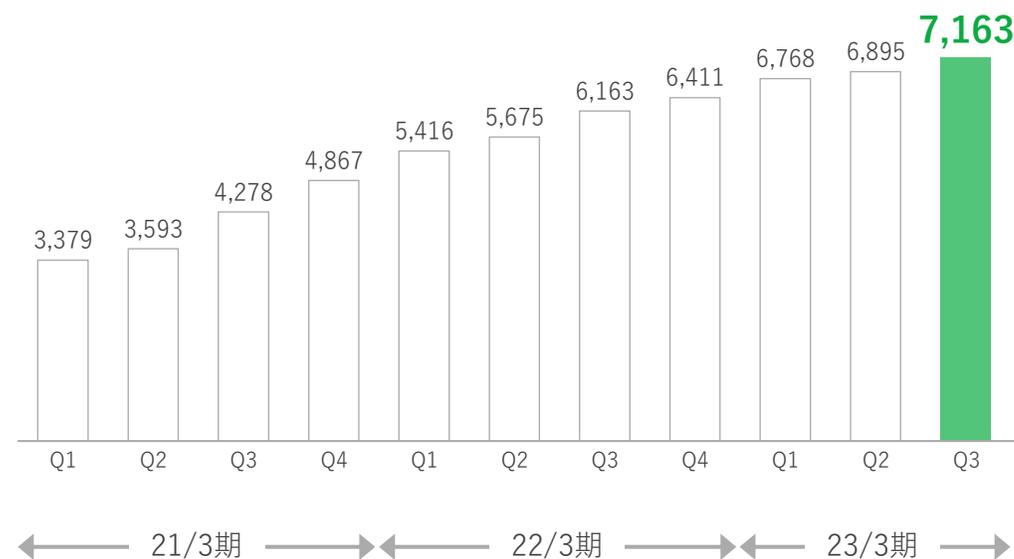
連結売上収益 LTM推移

(単位：百万円)



連結EBITDA LTM推移

(単位：百万円)



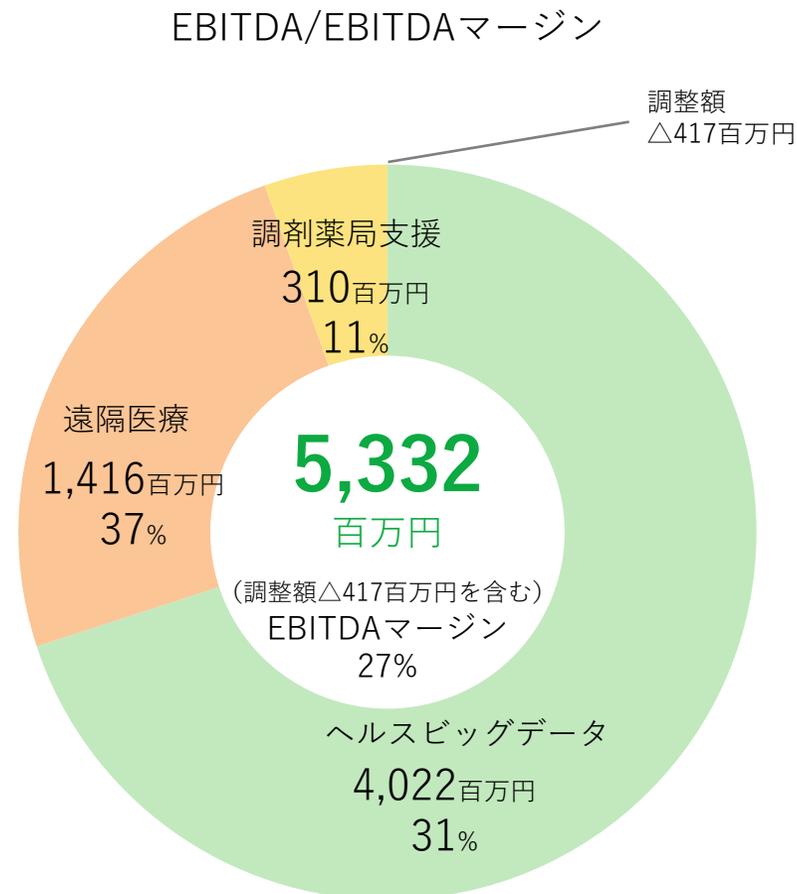
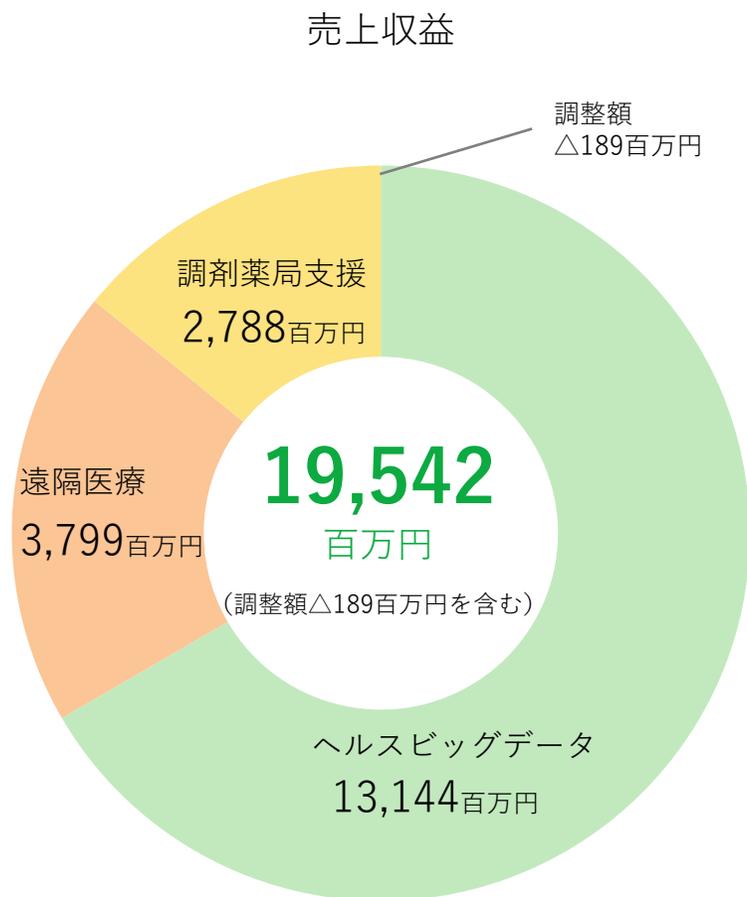
2023年3月期 第3四半期：セグメント別業績

すべてのセグメントで売上・利益ともに伸長しました。

(単位：百万円)		22年3月期 第3四半期累計	23年3月期 第3四半期累計	前年同期比
ヘルスビッグデータ	売上	9,883	13,144	+33%
	EBITDA (マージン)	3,412 (35%)	4,022 (31%)	+18%
遠隔医療	売上	3,370	3,799	+13%
	EBITDA (マージン)	1,200 (36%)	1,416 (37%)	+18%
調剤薬局支援	売上	2,567	2,788	+9%
	EBITDA (マージン)	209 (8%)	310 (11%)	+48%
調整額	売上	△143	△189	-
	EBITDA	△242	△417	-

(参考) 2023年3月期 第3四半期 : セグメント別売上収益/EBITDA

ヘルスビッグデータが当社グループの売上6割強、EBITDA7割強を創出しています。また、遠隔医療はオペレーション力の強化により高い収益力が継続しています。



Section 2

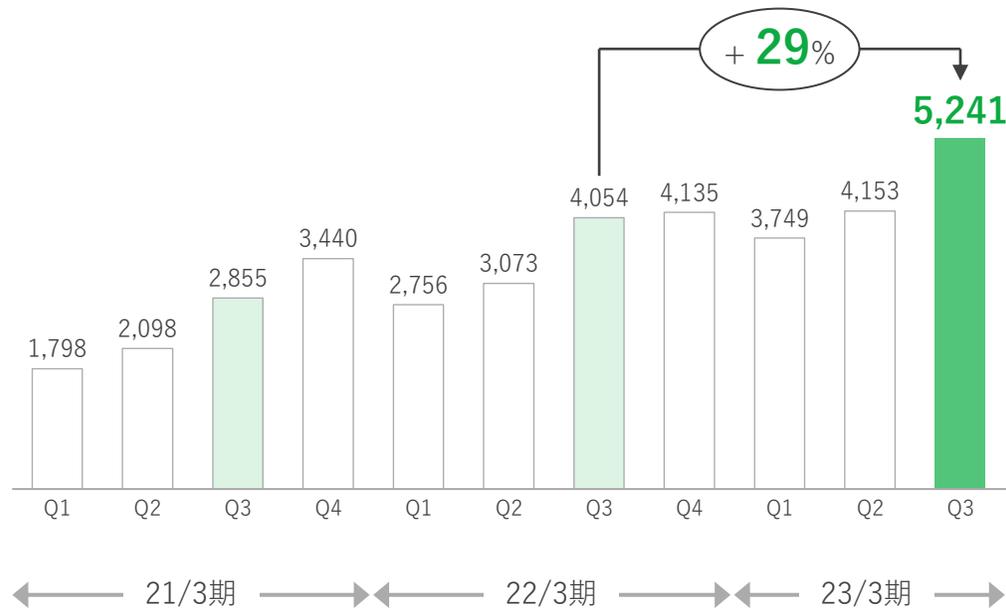
ヘルスビッグデータ事業

ヘルスビッグデータ事業：業績

ヘルスビッグデータの売上収益/EBITDAは、新規データ獲得のための積極投資・事業領域拡大を行いつつも、安定した成長を継続しています。

売上収益 四半期推移

(単位：百万円)



EBITDA 四半期推移

(単位：百万円)

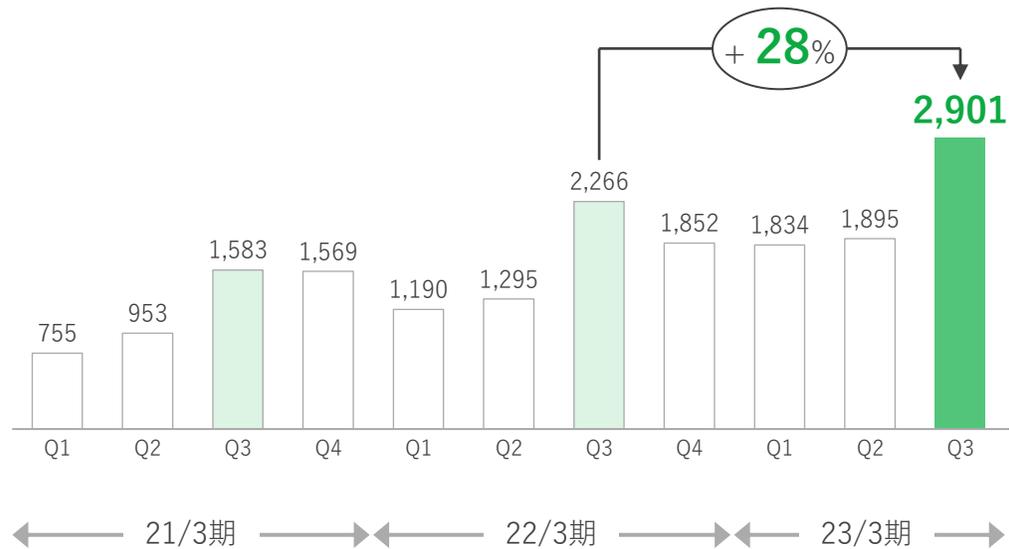


インダストリー向け：データ活用の事業状況

データを起点としたコンサルティングサービスの多様化が進み、前3Qの高いハードルを越え事業規模は順調に拡大しています。
 なお、12月までのLTMはYoY + 34%と高成長を維持しています。

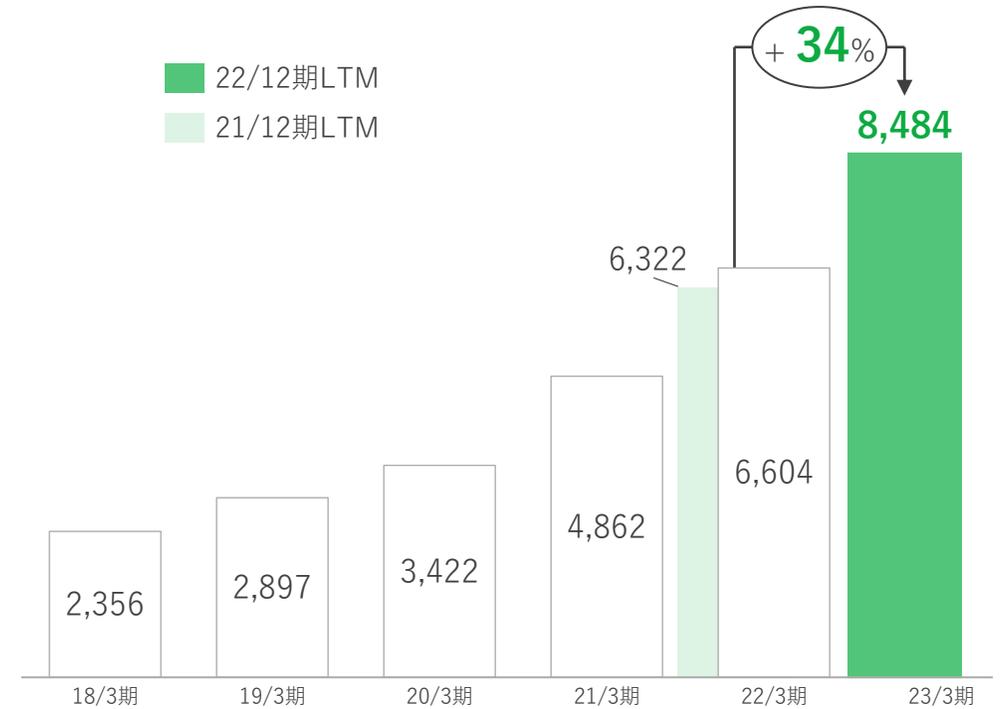
インダストリー向け売上 四半期推移

(単位：百万円)



インダストリー向け売上 年度/LTM推移

(単位：百万円)



Note: YoYはYear on Yearの略で対前年比。
 LTM: Last Twelve Months (直近四半期から過去12ヶ月)

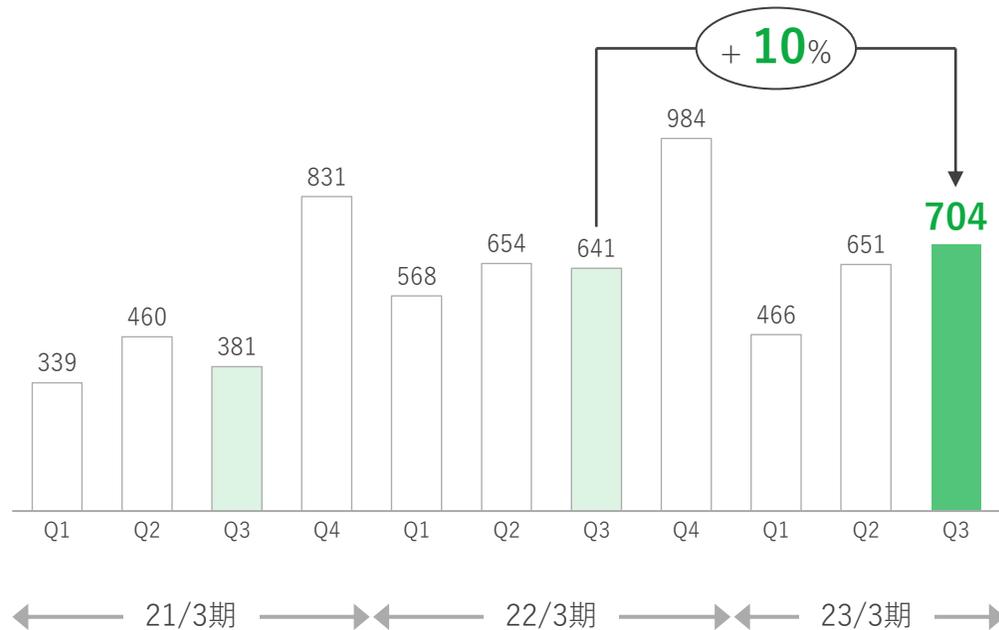


保険者・生活者向け及び医療提供者向け：事業の状況

保険者・生活者向けはPep Upを通じたソリューション提供が拡大し、ウェアラブル販売の売上減少分を補って成長しました。
また医療提供者向け事業は、新規事業投資によるリソースの拡大とサービスの拡充が奏功し、事業規模が急速に拡大しています。

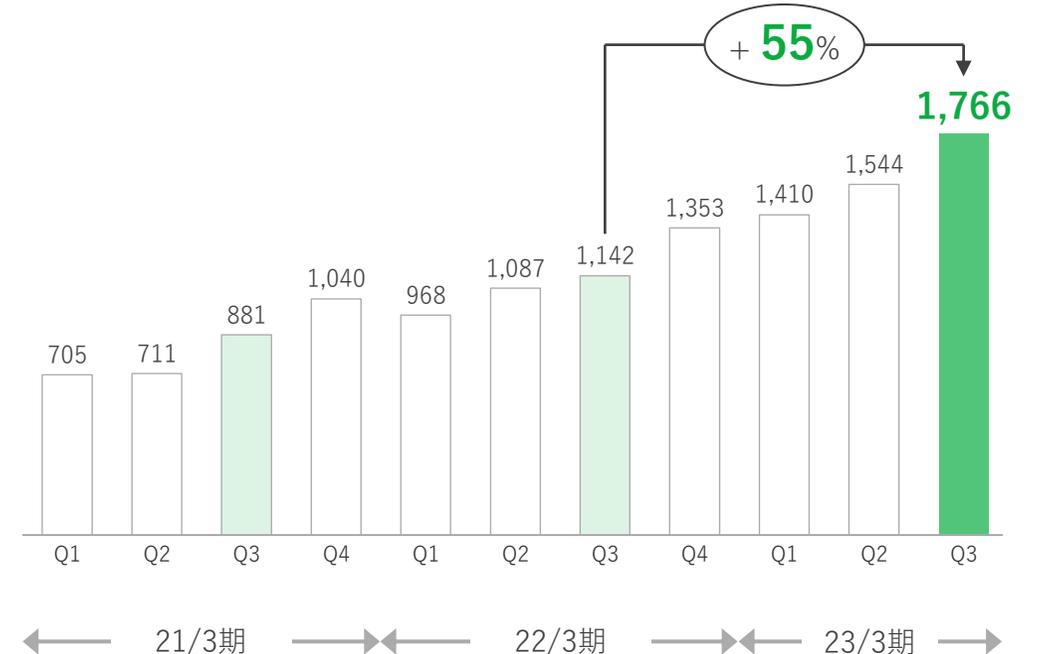
保険者・生活者向け事業売上 四半期推移

(単位：百万円)



医療提供者向け事業売上 四半期推移

(単位：百万円)



Section 3

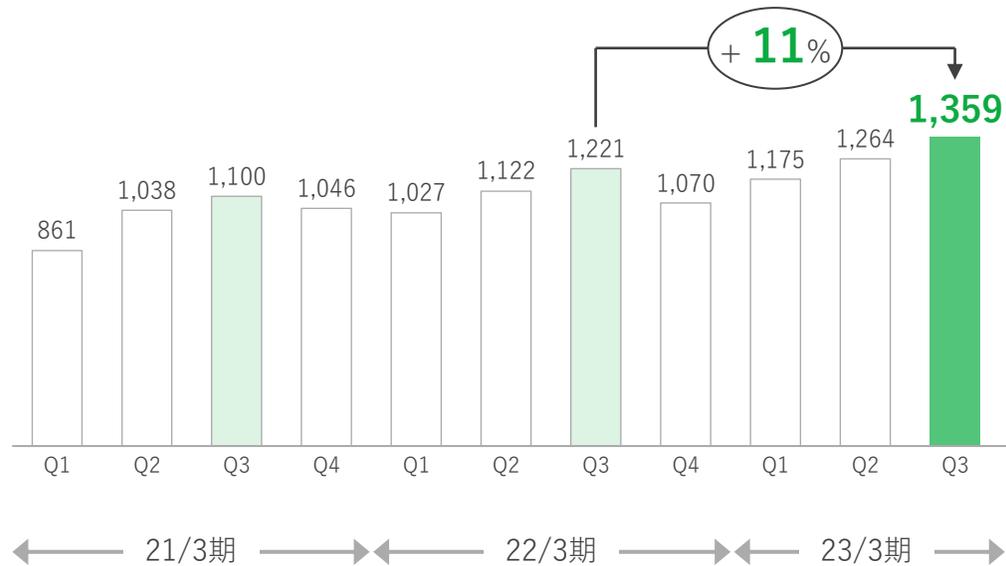
遠隔医療事業および調剤薬局支援事業

遠隔医療事業：業績

Covid-19の影響を一部受けましたが、オペレーション力が強化されたことで業績は順調に推移しています。

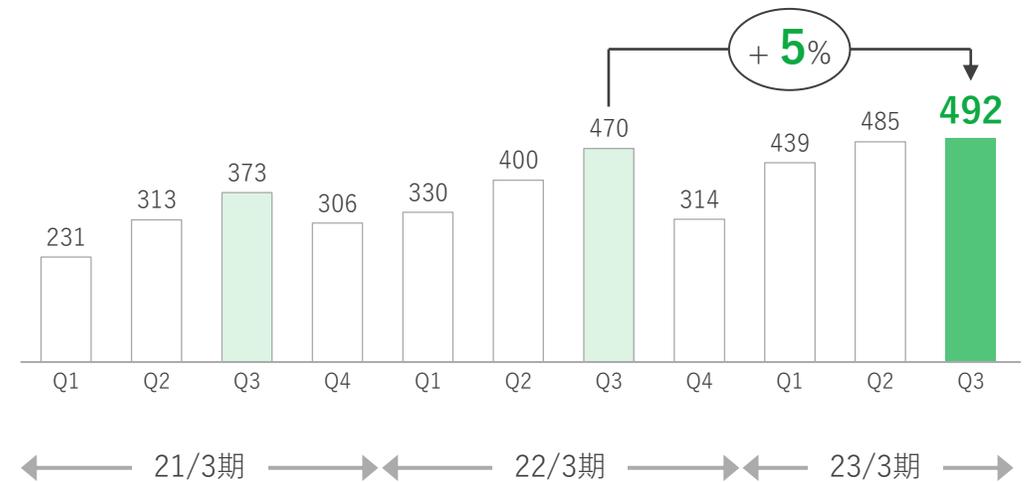
遠隔医療事業売上 四半期推移

(単位：百万円)



EBITDA 四半期推移

(単位：百万円)



Note: IFRSベース
EBITDA：営業利益+減価償却費及び償却費±その他の収益・費用

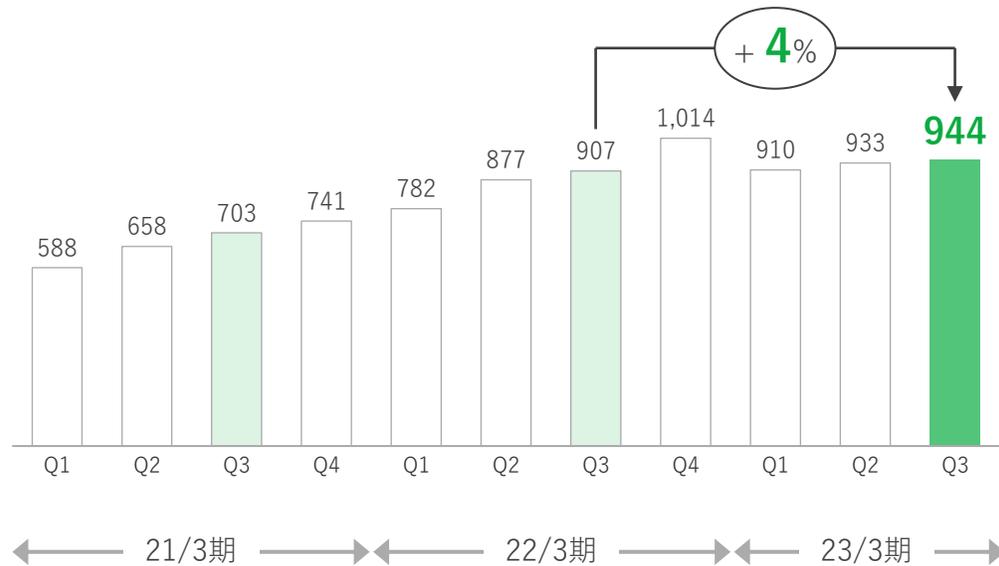


調剤薬局支援事業：業績

調剤薬局の投資抑制の影響を未だ一部受けておりますが、売上・収益ともに安定しています。

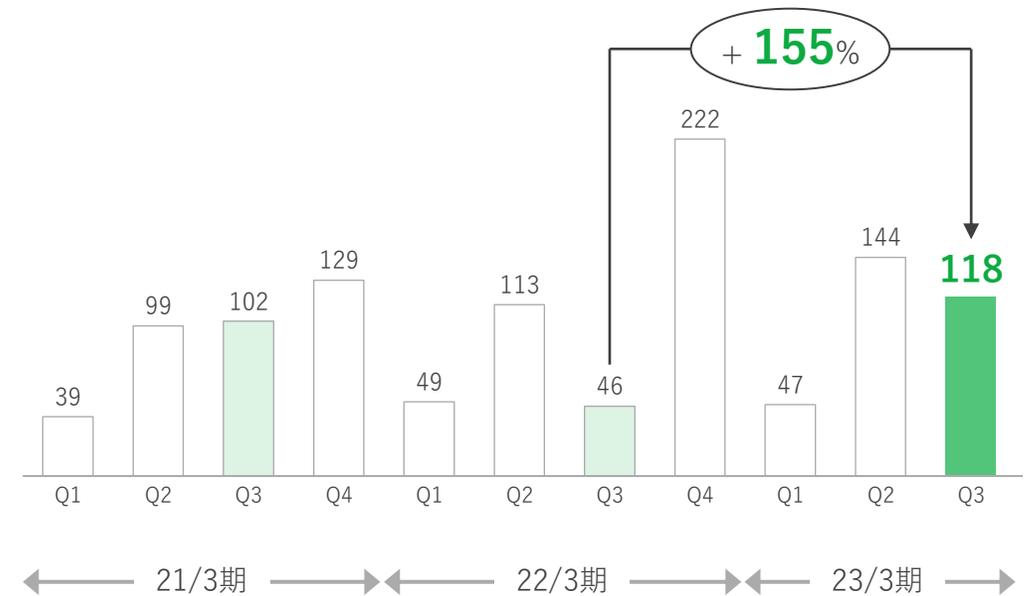
調剤薬局支援事業売上 四半期推移

(単位：百万円)



EBITDA 四半期推移

(単位：百万円)



Note: IFRSベース
EBITDA：営業利益+減価償却費及び償却費±その他の収益・費用



Appendix

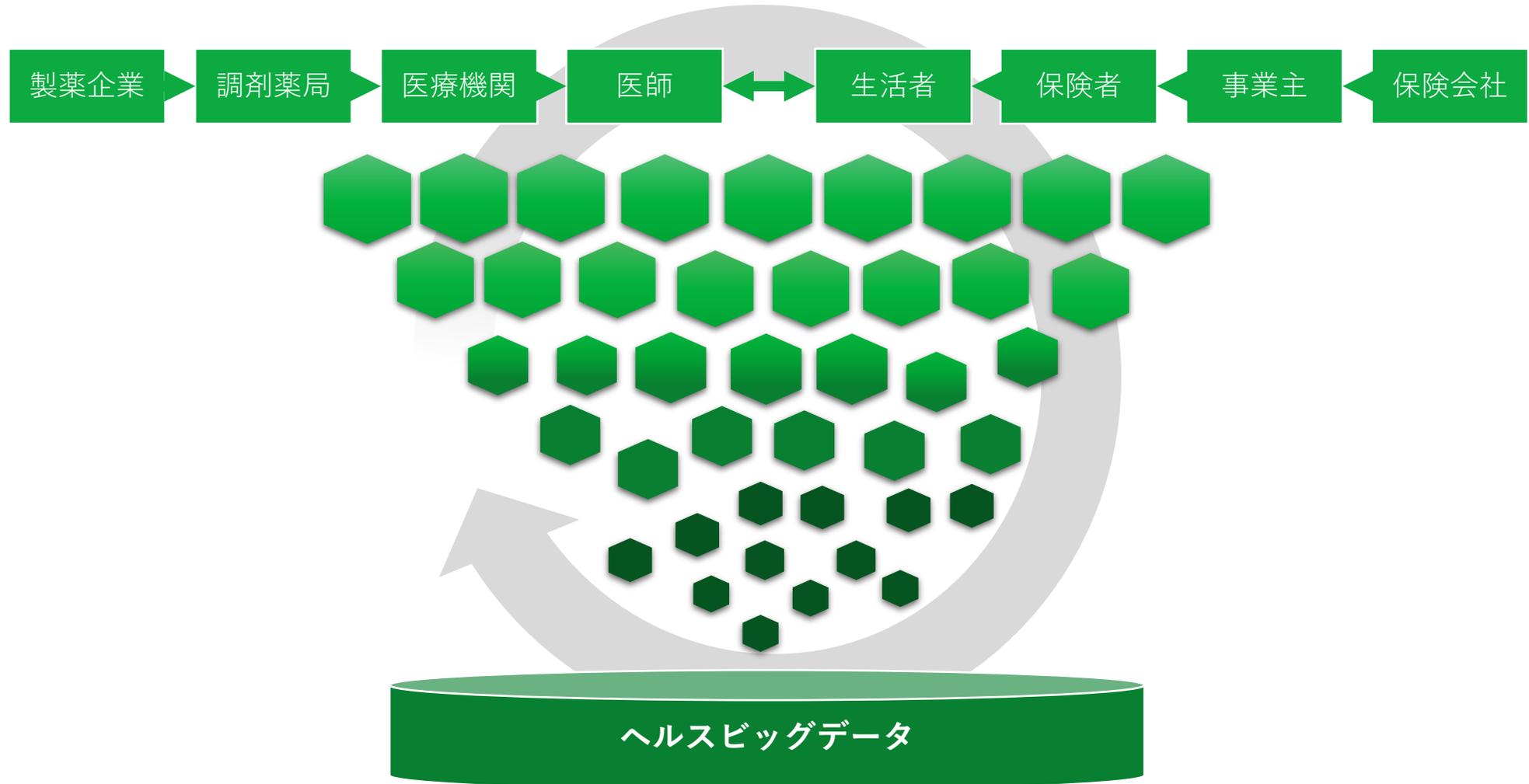
事業展望

「健康で豊かな人生をすべての人に」

データとICTの力で、
持続可能なヘルスケアシステムを実現する

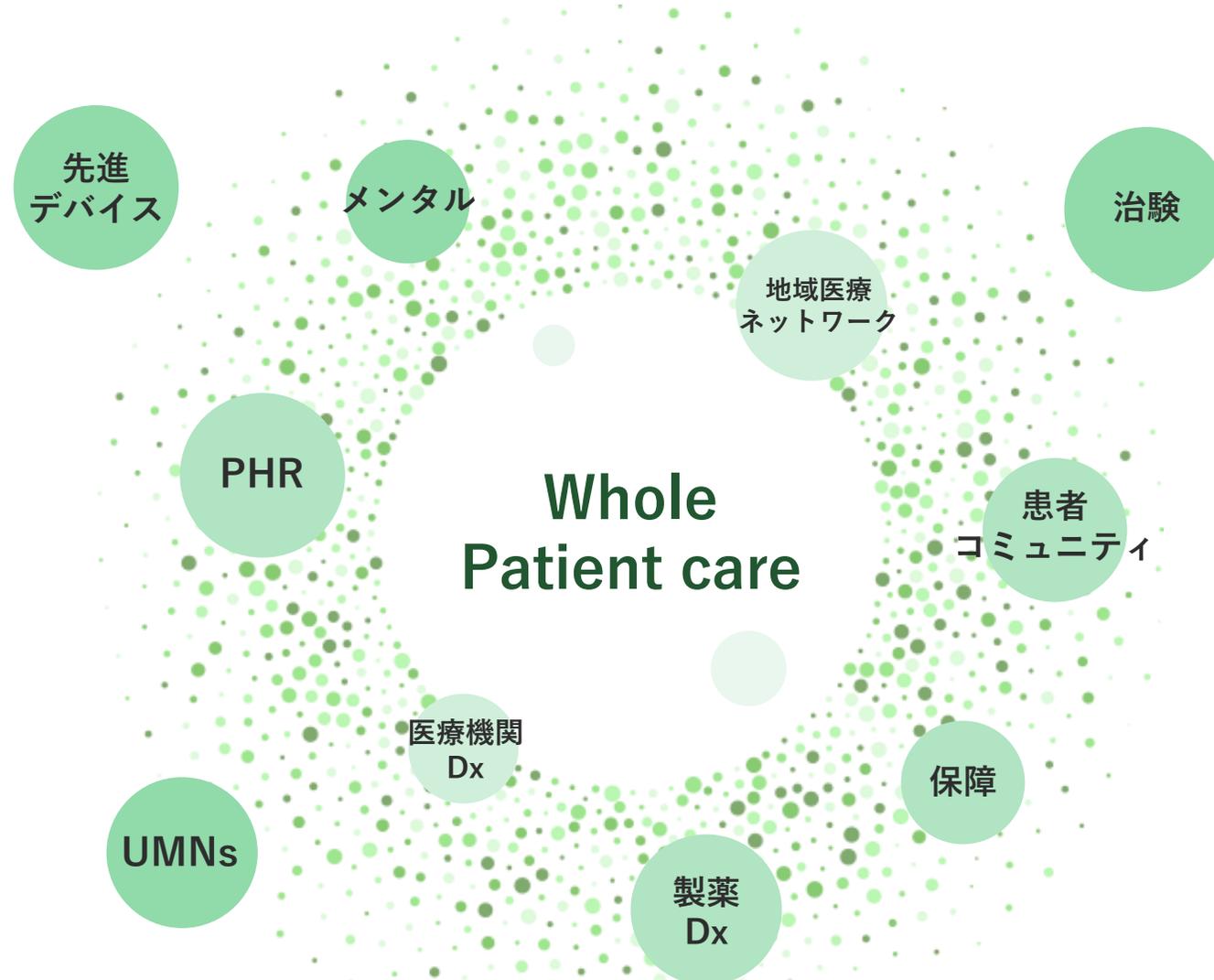
今後の方針

ヘルスケア業界における様々な領域でデータを活かしたサービスを提供し、データの還元を受け、さらにサービスを進化させるというエコシステムでデータと事業領域を拡張していきます。



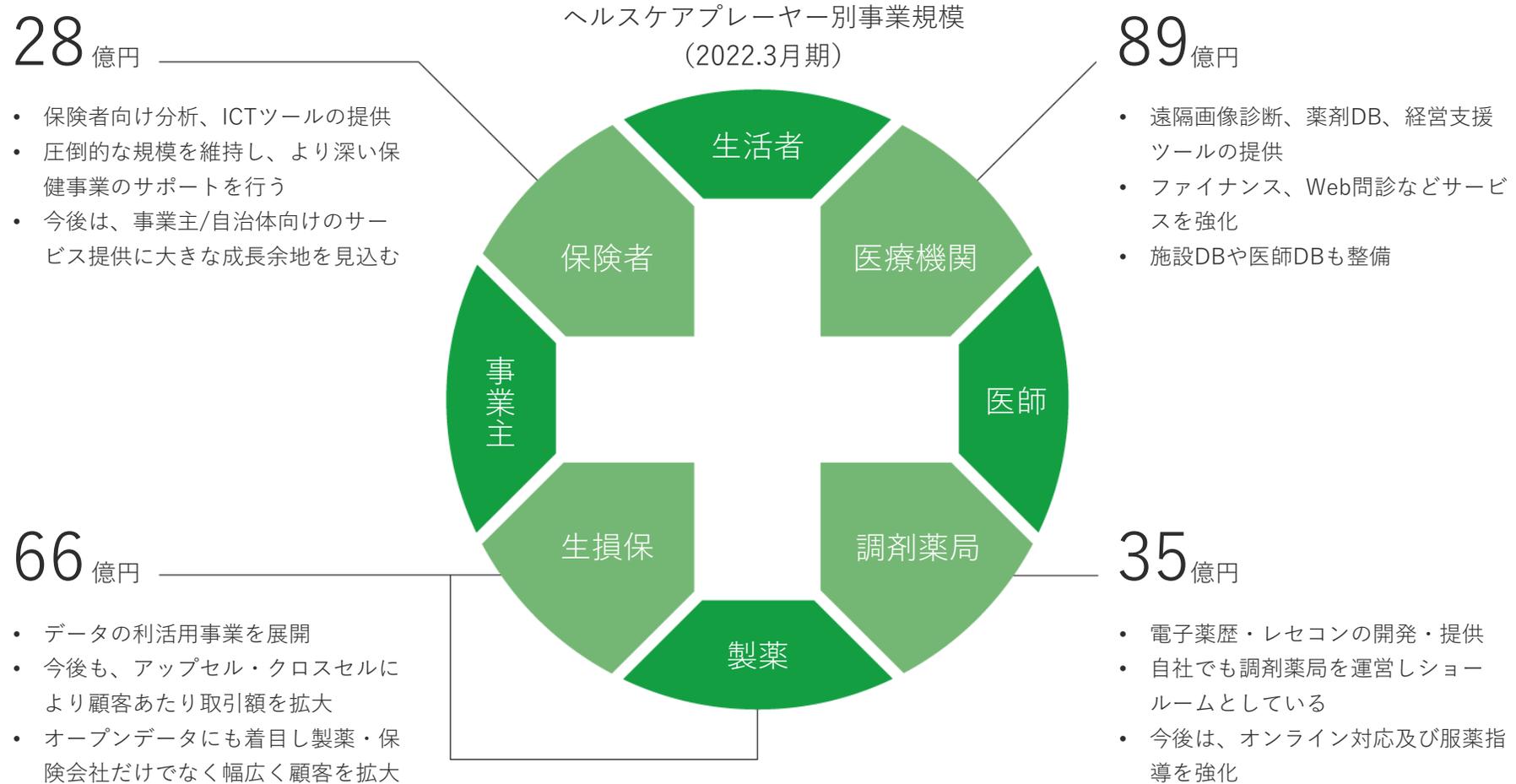
データを活用したWhole Patient care

データとICTの力で、すべての方々にとって最適の医療、納得感のある医療につながるよう事業を進めていきます。



顧客別の事業のバランス

多様な事業創出により、あらゆるヘルスケアプレーヤーからバランスよい事業を実現できております。



Note: 事業規模は経営管理上の単純合算数値であり、IFRS調整額及びセグメント内取引調整額を調整しておりません。

本資料は、株式会社JMDC（以下「当社」といいます。）及び当社グループの企業情報等の提供のために作成されたものであり、国内外を問わず当社の発行する株式その他の有価証券への勧誘を構成するものではありません。

本資料に記載される当社グループの目標、計画、見積もり、予測、予想その他の将来情報については、本資料の作成時点における当社グループの判断又は考えにすぎず、実際の当社グループの経営成績、財政状態その他の結果は、国内外の経済情勢、業界の動向、他社との競業、人材の確保、技術革新、その他経営環境等により、本資料記載の内容又はそこから推測される内容と大きく異なる可能性があります。

本資料に記載される業界、市場動向又は経済情勢等に関する情報は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しているものであり、当社グループがその真実性、正確性、合理性及び網羅性について保証するものではありません。本資料に記載されている当社以外の企業等に関する情報は、公開情報又は第三者が作成したデータ等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について、当社は独自の検証を行っておらず、また、これを保証するものではありません。本資料には、業界、市場動向又は経済情勢等に関し、当社グループの見立て、予想、又は試算に基づく情報が記載されていることがありますが、これらは、本資料の作成時点における当社グループの判断又は考えにすぎず、実際の数値はこれらと大きく異なる可能性があります。また、本資料に記載される当社グループにおける潜在的な収益機会に関する情報は、一定の仮定に基づき当社が現時点において想定する将来的な収益機会に関する潜在的な可能性（規模感）を示すものに過ぎず、特定の時点における当社の業績についての予想、計画、見込、目標等を示すものではなく、また、実際の結果はこれらと大きく異なる可能性があります。他社の財務数値その他の指標は、会計基準又は計算方法の違い等の理由により、当社における対応する指標と直接比較することはできません。今後の状況の変更等が本資料の内容に影響を与える可能性があります。当社は、本資料を更新、修正又は確認する義務を負うものではありません。本資料の内容は事前の通知なく変更されることがあります。



J M D C